

1993年6月

今年もタイ・セミナーを開催いたします。昨年は世話役二人が外国行きのため留守にしまして、まことに失礼いたしました。さいわい橋本卓幹事と長谷川清プログラム責任者の尽力で盛況だったそうで、たいそう喜んでおります。今年は、世話役が帰国したばかりで何分にも準備不足ですが、とりあえず以下のような日程を組ませていただきました。何はともあれ、こういう集まりはできるだけ長く続けて行くことが肝心だと思います。米国のCOTS(The Council on Thai Studies)など諸外国の類似組織にも負けないように、報告、議論を積み重ね、日本のタイ研究の水準向上に寄与したいと思います。

北原淳・赤木攻

1. 期日 1993年7月18日(日)、19日(月)

2. 会場 三谷(みや)温泉 明山荘 (電)0533-68-4641

(1)JR 東海道線河二谷駅下車。前回92年の会場と同じです。同封の案内図を参照してください。

(2)18日(日)午後13時5分ころ三河二谷駅前から明山荘行きのマイクロ・バスが出ます。19日(月)は終了後ホテルから駅まで。

3. 参加費 16,000円(宿泊費・会場費・懇親会費とも。弁当代は別)

(1)部分参加の方は会場費(懇親会出席の方は懇親会費もあわせて)の実費をいただきます。

(2)19日の昼食は弁当しかありません。同封のはがきにて出席希望とともに注文をとります。希望者は弁当代もあわせていただきます。

「ご注意」 同封の葉書に出席有無と19日昼食の弁当希望有無とを記入し、7月10日(必着)にて返送してください。ご返送がなき場合は欠席とみなします。なお緊急にご参加の場合は、赤木攻までご一報ください。

Te1 0724-64-4427

Fax 0724-61-1334

タイ・セミナー'93 プログラム

7月18日(日)

第1テーマ:政治構造の民主化は進んだか?

PM 2:00-4:00 末広昭 92年5月流血事件と経済社会
玉田芳史 92年5月流血事件と政治社会
船津鶴代 92年5月流血事件と社会・階層

4:00-4:20 休憩

4:20-5:30 討論(バンコクと地方)

6:30-8:30 懇親会

第5回ロンドン国際タイ学会報告等
(希望者は後で場所をあらためて二次会へ)

19日(月)

第2テーマ:タイ仏教の新しい潮流の理解を求めて

AM 9:00-11:00 森部一 プッタタートのダンマ理論の特徴と村における師の活動を
めぐって
赤木攻 サンガへの挑戦:仏教改革連動
野津幸治 仏教僧侶の地域開発活動

11:00-11:20 休憩

11:20-12:30 討論

12:30-1:30 昼食

第3テーマ:タイ研究の最前線をゆく:タイ研究とタイ国の最新の動きを知るために

PM 1:30-2:30 永井史男 ラーマ4~6世正期に関する外国の歴史学の研究動向
2:45-3:45 田野優子 タイ農村におけるUターン現象と農村工業化の可能性